松阪市子ども支援研究センターだより

松阪市子ども支援研究センター〈TEL. 26-1900 FAX. 26-1901

http://www.citv.matsusaka.mie.ip

⟨TEL 26-1900 FAX 26-1901> E-mail: suzunomori@matsusaka.ed.jp

/ <お願いいたし

桜の花が満開に咲き誇った4月に入園・入学を迎え、これから新年度がスタートというとき に、新型コロナウイルス感染拡大防止のために臨時休業となり 1 か月半が経ちました。5 月下 旬に緊急事態宣言が解除され、いま、また新たな気持ちで学校・園生活を送ってみえることと 思います。

当センターも新たなスタッフで教育課題研究、教育の情報化、教育相談、教職員研修、教育 支援センター(鈴の森教室・三雲やまゆり教室)、外国人児童生徒教育など頑張っていこうと スタートした矢先に、新型コロナウイルスの関係でいくつかの業務の見直しをしました。

今後、先生方が教育実践を進めていかれる中で、「子ども支援研究センターに相談してみよ う。」と思っていただけるセンターになれるよう、スタッフー同、精一杯努めてまいります。 本年度も、皆さまのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

子ども支援研究センター本年度のスタッフです。1年間よろしくお願いします。

西出 雅子(所長)

楠本 誠 (指導主事)

髙橋 健士(指導主事)

中谷 優一(指導主事)

小坂 剛史(情報教育担当主査)

沖林 恵美子(事務職員・相談員)

中野 元喜(長期研修員)

渡辺 亜希 (長期研修員) 〈鈴の森教室〉〈三雲やまゆり教室〉

木村 弘孝(教育支援センター指導員)

坂口 友視(教育支援センター指導員)

鈴木 理織(教育支援センター指導員)

早川 尚子(教育支援センター指導員)

⟨NASS⟩

小竹 多惠子(不登校児童生徒支援員)

宮下 房子(不登校児童生徒支援員)

昨年度勤務していた小学校でのことです。3月にも新型コロナウイルス感染拡大防止として 学校の臨時休業が決まり、卒業式は来賓や在校生が参加しない形で行われることになりました。 卒業生にとっては一生に一度の小学校での卒業式。少しでも思い出に残る式にしたいと、いつ もと同じ式場設営にしたものの、他に何かできないかと考え、在校生の贈る言葉に替え教職員 の歌で卒業生を送ることにしました。式後、保護者の方から「素敵な卒業式にしてもらって嬉 しかった。」とお言葉をいただきました。

また、4月の臨時休業中には、会えない子どもたちを想い、各園・学校で生活面・健康面を 常に気遣っている様子や、新しい学習方法で学力補充を進めた学校の取り組みを聞かせてもら い、先生方の子どもを想う気持ちとともに、行動力のすごさをも感じさせていただきました。

当センターでは、熱意をもって日々取り組んで見える先生方のお力になれるよう、また、支 援の必要な子どもたちについては、各園・学校、専門機関と連携し保護者を支援しながら進め ていきますので、よろしくお願いします。 (西出 雅子)

社会科副読本 「わたしたちの松阪市」がリニューアルしました

○どうぞご活用ください○

「わたしたちの松阪市」は、3・4年生の社会 科副読本です。ホームページ上に公開していて 誰もが利用できるようになっています。

社会科副読本編集委員が、地域に取材に出かけ、松阪市の情報をたくさん集め、ホームページを毎年更新しています。子どもたちの興味関心を高めるため、できるだけ、3・4年生の子どもたちが読みやすい文章に直したり、地域の写真や映像資料を載せたりしています。

昨年度は、内容の更新に加え、新しい教科書の内容に沿って、章立ての変更も行いました。 リニューアルしたホームページを本年度より公 ³ 開しています。(旧版もご利用できます。)



もし、このホームページを一度もご覧になったことがない方がいらっしゃったら、ぜひ、ご覧ください。小学校 3・4 年生の学習で使えるワークシートや、他の学年や他の教科のさまざまな学習に活用できるページもありますので、ぜひ、社会科副読本「わたしたちの松阪市」を教材としてご活用いただきますようお願いします。

~ 令和2年度編集委員の紹介 ~ 〈 敬称略 〉

委員長 木野本 和之(機殿小) 技術指導 島﨑良 松本 吉弘(旧長谷川治郎兵衛家等三館館長) 顧問 勝田 慎也(伊勢寺小) 編集委員 編集委員 花川 和樹(花岡小) 編集委員 鈴木 裕也(松江小) 編集委員 西井 友哉(揥水小) 瑞季(中川小) 編集委員 編集委員 濱口 山本 嵩斗(幸小) 編集委員 浅尾 勇志(中原小) 事務局 中野 元喜(子ども支援研究センター) 中谷 優一(子ども支援研究センター)

★ご希望の書籍を購入します★

今年度も教育関係書籍の購入をします。希望の書籍がありましたら、電話やFAX、メールなどで、子ども支援研究センターまでお知らせください。

また、センター蔵書の貸し出しも行っています。1回の貸出期間は2週間です。当センターのホームページ「蔵書案内」を参考にして、お問い合わせください。

研究集録 ありがとうございました

たくさんの学校・園から研究(実践)集録を届けていただきました。 こちらは、当センターにて閲覧できますので、今年度の授業や研究にお役立てください。